

平成27年6月22日

各 位

一般財団法人建築環境・省エネルギー機構
東京都千代田区麹町 3-5-1 全共連ビル麹町館

「第6回サステナブル建築賞」作品募集のご案内

拝啓 時下 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当財団の事業活動につきまして、特段のご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、サステナブル建築物のより一層の普及を図り、サステナブルな社会の構築に寄与することを目的に「第6回サステナブル建築賞」を実施し、作品を募集することとなりました。

ご多忙のところ恐縮ですが、募集案内をお送りいたしますので、関係の方々にお知らせいただければ幸甚に存じます。

何卒よろしくお取り計らいますようお願い申し上げます。

敬具

■本件お問い合わせ先

広報・業務部 吉田

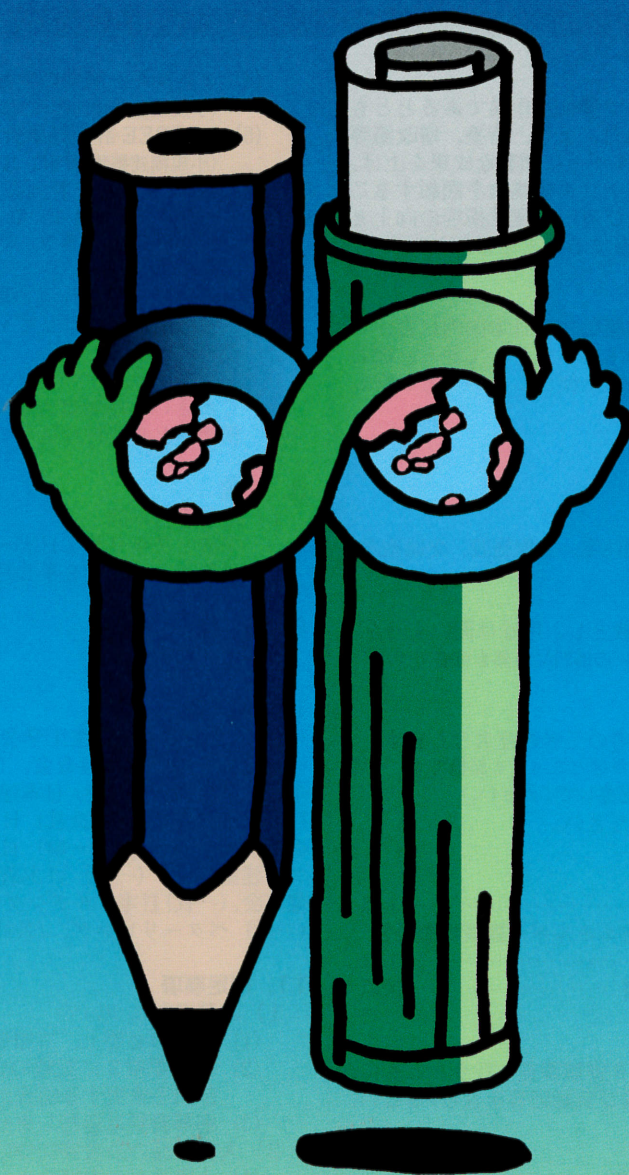
TEL : 03-3222-6688

E-mail : yoshida@ibec.or.jp

第6回

サステナブル建築賞

省エネルギー・環境負荷低減に優れた建築物の募集



賞

国土交通大臣賞 各部門ごとに1点

建築環境・省エネルギー機構理事長賞 各部門ごとに1点

審査委員会奨励賞 数点

応募受付期間

2015.9/1(火)～9/30(水) (当日の消印有効)

●応募資料の提出先・問い合わせ先

IBEC 建築省エネ機構 一般財団法人
建築環境・省エネルギー機構
Institute for Building Environment and Energy Conservation

IBEC サステナブル建築賞事務局

〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-5-1 全共連ビル麹町館

電話 03-3222-6688 FAX 03-3222-6696

ホームページ <http://www.ibec.or.jp>

●主催：一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構 ●後援：国土交通省 ●協賛：建築関係 19 団体

第6回サステナブル建築賞 募集要項

主催 一般財団法人建築環境・省エネルギー機構

地球温暖化等環境問題は、人類にとって最も大きな課題のひとつであり、自然環境・生活環境を保全し、サステナブル社会を形成することが強く求められています。

このような状況下において、建築分野では、エネルギー消費と環境負荷を低減する住宅・建築物の整備・普及を進める必要があります。

(一財)建築環境・省エネルギー機構では、環境の価値を重視し、居住環境の豊かさを維持しながら、省エネルギーと環境負荷低減により、サステナブル社会の実現に貢献する優れた建築物を顕彰するために、この度、第6回サステナブル建築賞の候補作品の公募をします。多くの方々のご応募をお待ちいたします。

1. 目的

このサステナブル建築賞は、建築物として優れた作品であるとともに、建築主、設計者及び施工者の三者の協力により、新築、増改築等において、環境負荷低減、省CO₂、省エネルギーに顕著な成果を上げ、その普及効果が期待される先導的なサステナブル建築物を顕彰することによって、それらに関する設計、施工及び運用管理技術等の向上と普及を図り、サステナブル社会の構築に寄与することを目的とします。

2. 対象建築物

対象となる建築物は、戸建住宅を除く建築物で、日本国内に存する建築関係法令に適合する新築、増改築等の工事が完了してから、概ね3年以内のもので、応募日現在、概ね1年以上使用しているものとし、ます。

3. 応募部門

- (1) 事務所建築部門
- (2) 商業施設その他部門
店舗、ホテル、病院、娯楽施設、共同住宅、文教施設、交通施設、生産施設等
- (3) 小規模建築部門
延べ面積が概ね5,000㎡以下の建築物とし、用途は問いません。
(これに該当する建築物で、(1)又は(2)の部門に応募も可能です。)

4. 応募資格・条件

- 1) 原則として建築主、設計者及び施工者の三者の連名とします。
(但し、都合により二者連名又はいずれかが単独となっても結構です。その場合、予め関係者の了解を取ったうえで応募してください。)
- 2) 応募責任者1名を定め、応募してください。

5. 賞

- 1) 各部門ごとに、国土交通大臣賞……………1点
- 2) 各部門ごとに、(一財)建築環境・省エネルギー機構理事長賞……………1点
- 3) 1)、2)以外で、審査委員会奨励賞……………数点

6. 審査

審査委員会が提出された応募資料に基づき書類審査を行うとともに、必要に応じて現地審査(応募者からの説明及び質疑応答を含む)を行い、優秀な作品について賞を決定します。

審査委員会(敬称略)

委員長	川瀬 貴晴	千葉大学大学院教授
委員	赤司 泰義	東京大学大学院教授
委員	秋元 孝之	芝浦工業大学教授
委員	淡野 博久	国土交通省住宅局住宅生産課 建築環境企画室長
委員	奥宮 正哉	名古屋大学大学院教授
委員	小泉 雅生	首都大学東京大学院教授
委員	宿谷 昌則	東京都市大学大学院教授
委員	野部 達夫	工学院大学教授
委員	野間 隆康	(独)都市再生機構技術・コスト管理部 ストック設計チームリーダー
委員	安田 幸一	東京工業大学大学院教授
委員	吉田 治典	京都大学名誉教授

7. 応募資料

- 1) 提出資料(所定の書式は財団ホームページをご覧ください。)
- (1) 第6回サステナブル建築賞応募申請書
- (2) 設計要旨及び建築・設備の概要に関する資料
- (3) 全景写真及び代表的な建築図面

(4) エネルギー消費の実態

(小規模建築物部門については、資料の作成が困難な場合には省略可。)

(5) CASBEE 評価結果表示シート

(小規模建築物部門については、資料の作成が困難な場合には省略可。)

(6) 「省エネルギー計画書」を提出した場合は、その写し(「省エネ法律第75条第1項、第75条の2第1項の規程に基づく建築物に係る届出等に関する省令」の第1号様式とし、図面や機器表、系統図等は添付不要)。

(7) その他、応募作品の環境性能や運用実態等について示す説明資料を適宜添付してください。

2) 資料の綴じ方

A4判フラットファイル(紙製)1冊に綴じて、2部提出してください。用紙はA4又はA3としてください。A3の場合は、横使いとして折り込んでください。

8. 日程

- 1) 応募受付期間
平成27年9月1日(火)～平成27年9月30日(木)(消印有効)
- 2) 表彰式 平成28年2月中旬に東京で開催(予定)

9. 後援

国土交通省

10. 協賛

(公社)空気調和・衛生工学会、(一社)建築設備技術者協会、断熱建材協議会、電気事業連合会、(一社)日本ガス協会、(一社)日本空調衛生工事業協会、(一社)日本建設業連合会、(公社)日本建築家協会、(一社)日本建築学会、(公社)日本建築士会連合会、(一社)日本建築士事務所協会連合会、(一財)日本建築センター、(一社)日本サステナブル建築協会、(一社)日本設備設計事務所協会、(一社)日本電設工業協会、(一社)日本ビルディング協会連合会、(一社)日本冷凍空調工業会、(一財)バッテリーリビング、(公社)ロングライフビル推進協会

11. 補足事項

- 1) 応募資料について
 - (1) 審査の必要上、追加資料の提出を求めることがあります。
 - (2) 募集要項3に記載の応募部門は、応募者と協議のうえ、応募部門を変更する場合があります。
 - (3) 応募資料は返却しません。
- 2) 入賞作品の公表等について
 - (1) 入賞作品は財団のホームページ、機関誌「IBEC」の他、住宅・建築関係の新聞、雑誌などで発表します。
 - (2) 入賞作品については、表彰式後、入賞作品について設計等をされた方から設計にあたってのコンセプトや工夫した点などについて、発表をしていただく作品報告会を予定しています。
 - (3) 入賞作品については、広報の利用に供するためパネル用データの提出、財団機関誌への寄稿をお願いします。
 - (4) 広報のために使用する応募資料の写真・データ等、パネル用データ等については、無償で使用させていただきますので予めご了承の上ご応募ください。(著作権等の取り扱いはその時点で相談させていただきます。)
 - (5) 入賞作品以外は公表しません。

12. 応募資料の提出先・問い合わせ先

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-5-1 全共連ビル麹町館
(一財)建築環境・省エネルギー機構 サステナブル建築賞係
電話 03-3222-6688 FAX 03-3222-6696
ホームページ <http://www.ibec.or.jp> (過去の受賞作品がご覧になれます)